

## 令和8年度予算編成に当たっての提案事項【常任委員会・分科会別】

### I 常任委員会からの提案事項

#### [4 常任委員会共通]

#### 1 人口減少の局面を見据えた戦略的な人材の確保及び育成

##### (1) 市の執行体制強化に向けた人材の確保及び育成

- ① 技術系職場の人員体制の強化とA Iの活用による事務効率化の推進及びA I活用に関するガバナンスの強化 (総務委員会)
- ② 消防職員の適正配置、消防整備計画の見直しなども含め、総合的な見地に立った消防体制の整備 (総務委員会)
- ③ 研修実施による職員の一層の危機管理意識の向上 (総務委員会)
- ④ 学校教育支援員及び教育補助員等の確保・充実 (文教厚生委員会)
- ⑤ 各小学校への学校司書配置による教育環境の充実 (文教厚生委員会)
- ⑥ 幅広く多角的な保育の質の確保・向上及びそれらを実現するための人材の確保・育成 (文教厚生委員会)
- ⑦ 建設分野におけるD X推進、I C T利活用、建設業界との連携強化等による新たなニーズに対応できる専門人材の継続的な育成及び資質の向上 (建設委員会)

##### (2) 民間人材の確保に向けた支援

- ① 介護人材の確保に係る実効性ある支援の充実 (文教厚生委員会)
- ② 新規就農者への支援の充実・強化 (市民経済委員会)

#### [総務委員会]

#### 2 時代にあった適切な行政運営

- (1) 公共施設の維持、修繕、改修など長期的視点に立った公共施設マネジメントのさらなる推進
- (2) 技術系職場の人員体制の強化とA Iの活用による事務効率化の推進及びA I活用に関するガバナンスの強化【再掲】
- (3) 市民ポータルサイトの積極的な活用等による、より強力かつ戦略的な広報の実施

#### 3 安全・安心なまちづくり

- (1) 消防職員の適正配置、消防車両整備更新計画の見直しなども含め、総合的な見地に立った消防体制の整備【再掲】
- (2) 高齢者や女性、障がい者などの声を反映させた避難しやすい避難所の整備
- (3) 研修実施による職員の一層の危機管理意識の向上【再掲】

#### [文教厚生委員会]

#### 4 教育環境の整備

- (1) 学校教育支援員及び教育補助員等の確保・充実【再掲】
- (2) 各小学校への学校司書配置による教育環境の充実【再掲】
- (3) 学校教育施設の充実及び不登校児童・生徒の居場所づくり

(4) 学校教育における I C T利活用の推進

## 5 生涯学習環境の充実

(1) 各世代のニーズに応じた芸術文化及びスポーツ環境の充実

## 6 福祉施策の充実

(1) 介護人材の確保に係る実効性ある支援の充実【再掲】

(2) 地域医療（産科医療・小児医療・救急医療）の充実

## 7 子育て支援策の拡充

(1) 発達状況に応じた、きめ細かな児童の受け皿づくり

(2) 公立保育所の施設の拡充、整備及び改修の推進

(3) 幅広く多角的な保育の質の確保・向上及びそれらを実現するための人材確保・育成【再掲】

### [市民経済委員会]

## 8 地域の活性化に向けた取組

(1) 移住・定住の強力な推進及びフォローアップ

(2) 地域の特色を捉えた地域別計画・アクションプログラムの推進

(3) 多文化共生と国際化推進のための受皿強化及び外国人が参画しやすい事業の充実

## 9 環境に関する取組

(1) 脱炭素化の実現に向けた C O<sub>2</sub> の排出抑制及び吸収に着目した取組を含む省エネルギー・再生可能エネルギーに関する施策の推進

## 10 各種産業の振興・活性化

(1) 新規就農者への支援の充実・強化【再掲】

(2) 鳥獣被害対策の充実・強化

(3) 企業誘致・留置及び地場産業のブランド力強化

### [建設委員会]

## 11 災害への備え

(1) 流域治水の考え方に基づく災害対応力のさらなる強化

(2) 既存のインフラ施設の耐震化など地震対策のさらなる推進

## 12 インフラ施設の維持管理・整備

(1) 既存のインフラ施設に係る更新・維持管理の計画的かつ効果的な事業推進及び新規整備の重点化

(2) 都市計画事業及び都市計画関連事業の促進による事業効果の早期発現

## 13 空き家対策の強化

(1) 空き家の発生抑制、適正管理及び利活用等の強化に向けた、空家等対策計画に基づく取組の推進

## 14 建設分野における専門人材の継続的な育成

(1) 建設分野における D X推進、I C T利活用、建設業界との連携強化等による新たなニーズに対応できる専門人材の継続的な育成及び資質の向上【再掲】

## 15 安全で円滑な生活交通の充実

- (1) 地域公共交通の施策の充実
- (2) 交通空白地の解消対策

## Ⅱ 決算特別委員会からの提案事項（個別事項）

### 〔総務分科会〕

- 1 職員の精神疾病について、早期対応のための体制づくりを行うこと。また、当該職員の適正配置によりスムーズな職場復帰を促すこと。
- 2 災害に対する職員の意識向上に引き続き努めるとともに、防災用品購入補助などの事業を通じ市民の防災意識の向上を図ること。
- 3 DXやAIの活用による事務の効率化により時間外労働の削減など人件費の抑制を図り、経常収支比率の適正化に努めること。
- 4 次世代学園都市ゾーンのまちづくりに係る取組については、地域住民への説明を丁寧に行うとともに、広く市民への理解促進を行うこと。

### 〔文教厚生分科会〕

- 5 医師を始めとするエッセンシャルワーカーの確保並びに小児及び救急医療体制の整備に努め、本市の保健医療の充実を図ること。
- 6 幼保小連携の視点も踏まえつつ、保育・学校現場の状況を把握し、保育・教育環境の充実を図るとともに、子どもの発達段階に寄り添った関わり方が行えるよう、保育士並びに教育補助員及び学校教育支援員等の人材確保に努めること。
- 7 東広島市立美術館や芸術文化ホールくららにおいては、市民が芸術に触れる機会を増やすことができるよう、幅広い世代のニーズに応える展示や企画の実施に努めること。

### 〔市民経済分科会〕

- 8 移住・定住について、ターゲットを明確にし、各ターゲット層に応じた情報発信や体験型の取組を充実させること。
- 9 脱炭素化の推進に資するCO<sub>2</sub>の排出抑制及び吸収に着目した取組並びにごみの減量化・再資源化をさらに推進し、循環型社会の構築を図ること。
- 10 多文化共生と国際化推進のための受皿強化と外国人が参画しやすい事業を充実させること。
- 11 農業を含む地域産業における人材不足の解消と人材育成に努め、農業者のニーズに合った農業施策を展開するとともに、地域に還元される産業イノベーションの創出を推進すること。

### 〔建設分科会〕

- 12 地域の実情に即した安全で円滑な移動を確保するため、調査・研究を行うとともに、さらなる生活交通ネットワークの充実を図ること。
- 13 インフラ施設に係る整備、維持管理、修繕、更新に当たっては、財源の確保及び部局間連携による効率化を図るとともに、新技術等の活用も検討し、事業を効果的に推進すること。
- 14 技術職の職員の確保・育成についてさらなる強化を図ること。